

新規評価箇所検討一覧表

番号	種別	事業区分	事業名	箇所名等 (路河川・地区名)	施工箇所			事業概要	評価			判断	予算化等状況	総事業費 (百万円)	H25年度 事業費 (百万円)	公・単	完成 予定 年度
					市町名	旧市町名	町・大字 等		位置 づけ	必要 性・ 効果	実施 環境						
1	道路	生活関連	地方特定道路整備 事業	久留米基山筑紫野線	鳥栖市		轟木町	現道拡幅 L=380m	A	A	B	I	H2511補正	2,000	100.0	単	H31

公共事業新規評価調書（整備系）

本部署名 部名	交通政策部	確認者	道路課	課長	吉田 恭一
		作成者	鳥栖土木事務所	所長	古賀 寛典

事業区分	整備系 (生活関連事業)	事業名	地区名等	総事業費 (下段工事費)	2,000百万円 (1,923百万円)
		改築事業(2次)	主要地方道 久留米基山筑紫野線 【二本黒木工区】		
事業地			着工予定年度	完成予定年度	
鳥栖市 轟木町			平成 26 年度	平成 31 年度	
事業目的			事業計画内容		
<p>○久留米基山筑紫野線は久留米市を起点とし、鳥栖市・基山町を経て筑紫野市に至る主要幹線道路であり、物流や観光・通勤等による利用が多く、日交通量は2万台を超える道路である。</p> <p>そのような中、今回事業区間は、JR鹿児島本線と交差部にあたり、他区間が4車線整備となっている中、久留米方面の車線数が1車線のみとなっており、慢性的な交通混雑の原因となっている。このため、利用交通量にあった車線数を確保し、交通混雑の解消及び交通安全の確保を行うものである。</p>			<p>○ 事業区間延長 L= 380 m</p> <p>○ 道路規格 第 4 種 第 1 級</p> <p>○ 道路幅員 W= 16.00 (25.00) m</p> <p>歩道幅員 W= 3.50 m [両側]</p> <p>路肩幅員 W= 1.00 m</p>		
評価の視点	評価内容				評価
(1) 位置づけ	<p>○ 県土づくり本部戦略 生活に身近な道路の整備 10 点</p> <p>○ 中長期道路整備計画 中長期道路整備計画で位置づけされた道路 50 点 ※ 広域幹線ネットワークを補完する幹線道路の整備</p> <p>○ 緊急輸送道路又は観光ルート: 緊急輸送道路 20 点 ※ 第一次緊急輸送道路</p> <p>○ プロジェクト等: 0 点 ※</p>				A (80 点)
(2) 必要性・効果	<p>○ 交通混雑：(自動車交通量) 1.77 [1.50～2.00未満] 40 点</p> <p>○ 交通事故：(事故指標) 157件/億台キロ [50件/億台キロ～] 20 点</p> <p>○ 構造上の課題: 道路構造令、道路橋示方書等の基準から大きく逸脱しており、危険である 20 点 ※ 車線数不足</p>				A (80 点)
(3) 実施環境	<p>○ 地元状況：(沿線住民の合意) 計画に対して協力的で、概ね地元の同意が得られている 50 点 ※ 要望書有。地権者会代表の事業同意が得られている。</p> <p>○ 既成会、協議会の状況: 既成会等の組織はないが、計画に対して協力的である 10 点 ※</p>				B (60 点)

評価	A A B	条件等
判断	I	
	○優先的に事業を実施	

定性評価調書

○ 自然環境保全

内 容
○ 自然環境保全に配慮し、道路線形は極力現道を利用した法線とする。

※ 動植物の保護、農地の保全、山地・山間地の保全、水辺環境の保全等に配慮している事項について、工法、対策、留意事項を記載

○ 生活環境対策

内 容
○ 大気汚染について、配慮している事項(排ガス対策型機械の使用)
○ リサイクルに配慮している事項(建設副産物の適正処理、再生材の使用)

※ 大気・水・土壌・地盤環境の保全、リサイクル、文化財、バリアフリー、周辺土地利用状況等に配慮する事項について、工法、対策、留意事項を記載

○ コスト縮減策

内 容
○ 現場発生材やクラッシャーラン等再生材の有効利用
○ コンクリート二次製品の有効利用による工期の縮減

※ 再生材・発生材の使用等、具体的なコスト縮減策を記載

○ 特記事項

内 容

※ 特に記述することがあれば記載